

避難を判断するための情報とるべき行動～避難のタイミングは？～

災害が発生するおそれがある場合、または発生した場合、自ら情報を集めて判断し、避難行動をとることが重要です。情報の種類と避難行動のタイミングを確認し、状況に応じて行動しましょう。

警戒レベル
2以下の状況

市が発信する情報

気象台・河川管理者が発信する情報

気象情報 水位等に関する情報

情報 注意喚起

まとまった降雨が見込まれるなど災害発生が予測される場合に発表

行動 災害への心構えを高める

- 避難の準備・確認
非常持ち出し品、情報収集手段、避難先など
- 可能な場合、浸水しない場所へ立ち退き避難
【避難先】浸水しない場所の知人や親戚宅など
- 所有車、自宅などの安全確保

- ・大雨注意報
- ・洪水注意報
- ・氾濫注意水位
- ・洪水警報の危険度分布(注意)

情報 信濃川早期警戒情報

上流での災害発生など信濃川の氾濫の危険性が高まった場合に発表

行動 信濃川の氾濫に警戒

上記「注意喚起」の3つの行動に加えて

- 高齢者等の避難を支援できる方は、可能な範囲で支援

- ・大雨警報
- ・洪水警報
- ・避難判断水位
- ・洪水警報の危険度分布(警戒)

情報 警戒レベル 3 高齢者等避難

高齢者等の避難を呼びかけるために発令

行動 危険な場所から高齢者、障害者、乳幼児等は避難

●自分がいる場所の状況に応じた避難行動

高齢者等以外の人も避難の準備
河川の近くにお住まいの方などは早めに避難

- 高齢者等の避難を支援できる方は、可能な範囲で支援

- ・氾濫危険水位
- ・洪水警報の危険度分布(非常に危険)
- ・洪水警報の危険度分布(極めて危険)

情報 警戒レベル 4 避難指示

災害が発生する危険性が高まり、全員の避難が必要な段階で発令

行動 危険な場所から全員が避難

●自分がいる場所の状況に応じた避難行動

<警戒レベル4までに必ず避難!>

- ・大雨特別警報(浸水害)
- ・氾濫発生

危険度大

市の避難場所が開設

災害発生

令和7年7月作成 浄土川

保存版

長岡市

洪水

ハザードマップ
(避難地図)

ハザードマップの目的

「自らの命は自らが守る」、「自分たちの地域は自分たちで守る」という基本的な考え方のもと、「自宅がどのくらい浸水するか」、「避難を判断するためにどこから情報を収集するか」、「どこにどのような方法で避難するか」などを家族や地域内で確認し、自ら行動を起こしてもらうことを目的に作成しました。自分の命、大切な人の命を守るためにできることから始めましょう。

使用上の注意

- 内水やバックウォーター現象による氾濫は考慮されていません。
- 短時間での激しい降雨や何日にもわたる多量の雨など、雨の降り方は複雑であるため、想定とは異なる浸水深となったり、浸水が想定されていない区域でも浸水が発生する場合があります。

令和3年7月の水防法改正により洪水浸水想定区域の指定対象河川が追加されたことを受け、ハザードマップを作成しました。

ながおか防災ホームページ

各種ハザードマップや
わが家の防災タイムラ
イン、在宅避難の手引き
など防災に関する情報は
こちら



要配慮者利用
施設の避難に
関する情報は
こちら

気象庁がホームページで公開している「洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)」は、大雨による河川での洪水災害発生の危険度の高まりを5段階に色分けして地図上に示したものです。インターネット環境さえあれば、いつでもどこからでも、スマートフォンやパソコンを使ってアクセスでき、「どの場所で、どのくらい災害の危険度が高まっているか」を知ることができます。

危険度の高まりが予想される場合は、長岡市が発令する避難情報に留意して、早めの避難行動を心がけましょう。

気象庁 HP 「洪水キキクル」で確認!!
洪水の危険度を確認できます

キキクル(長岡市)



(令和元年 台風19号豪雨時の長岡市の状況)

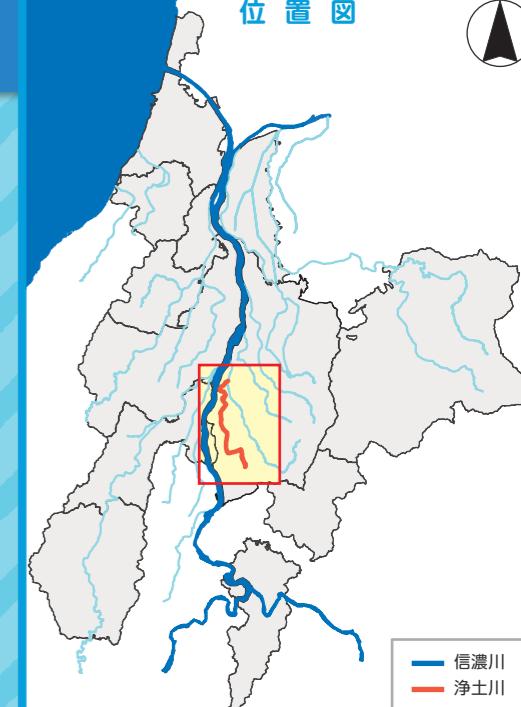
※「土砂キキクル」「浸水キキクル」で土砂災害や浸水害の危険度も確認できます



長岡市 危機管理防災本部

TEL: 0258-39-2262

〒940-8501 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10



洪水ハザードマップ

【浄土川】

